

5 概要

学校名	千代田区立千代田小学校
学級名	言語障害通級指導学級 通称：ことばの教室
校長	須藤 敏之
副校長	丸山 文生
担任	3人
学級数	1
形態	通級制



7 学校周辺図



令和6年度

ことばの教室

要覧



6 入退級について

入級の流れ (年3回)

- 保護者や在籍学級等での気づき
- 在籍している学校へ申請
 - 教育委員会
 - 利用開始 (入級)

退級の流れ (随時)

- 目標 (教育支援シート) が達成された
- 保護者、在籍校、通級校の三者の同意
 - 在籍している学校へ申請
 - 教育委員会
 - 利用終了 (退級)

8 交通

- JR線 神田駅
北口または西口から徒歩5分
- G09 東京メトロ 銀座線 神田駅
4番出口から徒歩5分
- M19 東京メトロ 丸ノ内線 淡路町駅
A2出口から徒歩5分
- S07 都営新宿線 小川町駅
A2出口から徒歩5分

ことばの教室は、3階にあります。

千代田区立千代田小学校 言語障害通級指導学級

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2丁目16

電話 03-3256-6768 (千代田小学校)

03-3256-8987 (教室直通)

03-5256-6822 (学校 FAX)

1 教育目標

自他の生命を尊重し、相手を思いやる子
自ら学び、考え判断し、表現できる子
心と体を鍛え、最後までやり抜く子



3 対象児童と指導例

それぞれの課題解決をめざし、子どもの発達や興味・関心に合わせた指導を行います。

発音が気になる子

「サカナ」→「チャカナ」「タカナ」
「センセイ」→「シェンヒエイ」
特定の音が言いづらい。

口や舌の体操や音を聞き分ける練習
正しい構音位置で発音する練習
舌を脱力させ、口の正中から息を出す練習

話し始めの言葉が気になる子

「ぼ、ぼ、ぼくね」
「ぼーーーくね」
「……っぼくね」

リラックスしてやりとりを楽しむ。
悩みを話したり、解決方法を考えたりする。
様々な話し方の体験から楽な方法を見つける。

読みや書きが気になる子

1文字ずつたどたどしく読む。
読み飛ばし、読み間違えが多い。
文字の形が整わない。

形を見分ける練習
注意して聞き取る練習
文字をまとめて読む練習
目と手を協調して動かす練習

言葉の遅れが気になる子

理解できるのにうまく言葉で表現できない。
言葉だけで説明されると理解が難しい。

会話をしながら様々な言葉を知る。

「人前では話せない」「自信がなく小さい声でしか話せない」など、コミュニケーションに課題がある子も対象です。

2 指導形態

通級制の学級

普段は在籍する通常の学級で学習し、決められた日時に通級して指導を受けます。
指導回数は週1~2回(45~90分)です。
通級には保護者の送迎をお願いします。

個別指導

担当者と児童が、1対1で学習し、子どもに合わせた学習活動を行います。

4 連携

在籍校

- ・ 在籍学級担任と連絡帳や電話でやりとりをしたり、在籍校訪問時に情報交換を行ったりします。
- ・ 特別支援コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラーの先生方とも必要に応じて連絡を取ります。

ご家庭

- ・ 送迎時に直接お話をしたり、連絡帳で情報交換したりします。
- ・ 個人面談を行い、指導の報告をします。
- ・ 必要に応じて保護者会を行います。

専門機関

- ・ 言語の専門家を在籍学校にお招きして、「専門相談」を行います。
- ・ 研究会や研修会に参加して、最新の情報を取り入れ、指導に生かします。